

自分なりのリフレッシュの方法はありますか？

教頭 福士 智子

1月31日に「職業教育改善会議」が学校でありました。この会議は、作業学習製品や作業活動について、地域の事業主や技術者の方々からアドバイスをいただき、授業の改善を図っていくことを目的に行われています。その会議の中で、卒業生を雇用していただき、高等部木工班の作業学習にも協力をいただいている事業主さんが「学生のうちに自分のリフレッシュの方法を知っておくことも大切です。」とお話してくださいました。心に残りました。

昨年、先生たちで「自分のリフレッシュ方法を紹介しましょう。」という研修を行いました。「寝る前に腹筋をする。」「温泉に行く。」「笑いヨガをする。」「お酒を飲む。」など、人それぞれのリフレッシュ方法がたくさん出てきました。校内の児童生徒のみなさんを見てみると・・・「おひなさまが大好き！ずっと見ていたい。」「キーボードを弾くのが好き。」「バスケの練習がしたい。」自分の好きなことをしっかり見つけていました。高等部を卒業して社会に出ていくみなさん、初めは緊張の連続かもしれませんが、そんな時は、ホッとできる自分なりの方法でリフレッシュ！みなさんの頑張りを応援しています。

高等部 支援ショップ

2月20日（木）に高等部生徒の作業製品を販売する能代支援ショップを行いました。能代厚生医療センター、イオン能代店、いとく能代ショッピングセンター店を会場に、たくさんのお客さんに来ていただきました。お客さんに喜んでもらえるよう、丁寧に作業・準備してきた製品が売れたことで、自信や達成感につながったようです。お客さんの感想を今後の製品づくりに生かそうとする姿も見られました。



しっかりと準備して
お客様をお迎えます



大盛況でレジに行列が！



コーヒーの試飲も行いました

高等部 身だしなみセミナー

卒業後、社会人として必要となる「身だしなみ」について学びました。「身だしなみ講座」では、「資生堂」の方を講師に招いて行う予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により、来校できなくなったため、資生堂のテキストを基に、洗顔や整髪、化粧等を実践しました。

「スーツ着こなし講座」では、「洋服の青山」の方を講師に招き、スーツの着こなしや合わせるシャツ、靴、ネクタイの結び方などを教えていただきました。



移行支援ケース会議

移行支援ケース会議では、高等部の卒業予定者、保護者、進路先や福祉、労働などの関係者が集まり、卒業後の生活上必要な支援についての役割を確認し合います。

本人の性格や作業特性、落ち着いて取り組める環境設定など卒業後に施設や職場に「より良く定着するために必要な支援」について具体的に話し合いました。

各施設・企業からは春休み中に生活リズムを崩さない等のアドバイスをいただきました。新型コロナウイルス騒動で3月は自宅で過ごすことが多くなります。4月からのスタートに向け気持ちと身体を整えていけるよう願っています。

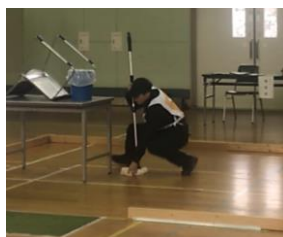


県北職業教育フェア

2月3日、大館中央公民館で県北職業教育フェアが行われました。技能競技会「練成会」では喫茶サービス競技、ビルクリーニング競技、縫製競技で日ごろ鍛えた職業教育の成果を披露しました。

また、作業学習実践交流会では、各作業班がポスターを使って白神の恵みを受けた作業学習について熱心に説明する場面が見られました。

技能競技会、実践交流会ともに各校の素晴らしい取り組みを間近で感じることができ、生徒の刺激になっています。これからの学校生活にも生かして行ってほしいです。



ご卒業おめでとうございます

令和元年度 卒業生の進路について

- 【小学部】 卒業生 4名 進路先～本校中学部 4名
- 【中学部】 卒業生 6名 進路先～本校高等部 6名
- 【高等部】 卒業生 15名



業種・サービス種別	人数	主な進路先
一般就労	介護	2人 デイサービスセンターいなほの里 ショートステイ松峰園
	事務補助	1人 三種町教育委員会
	販売・小売り	2人 TSUTAYA 能代店、ザ・ビッグ高埜店
	宿泊業	1人 Wespa 椿山
	農畜産業	1人 藤里町立大野岱放牧場
福祉施設の利用	就労継続支援B型	4人 大潟つくし苑・びあわーく・りぼん・こまち
	生活介護	4人 大潟つくし苑・ねむの木苑・伽羅